



会報

# 信州中野商工会議所

Vol.475

January 2025

謹賀新年



# 謹んで新春のお祝辞申し上げます

## 信州中野商工会議所役員・議員

常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	監 事	監 事	監 事	専 務 理 事	副 会 頭	副 会 頭	副 会 頭	会 頭
長 張 永 夫	永 峯 昇	清 水 志	中 條 彦	勝 山 利 治	山 本 裕 次	武 田 明 良	上 野 孝 典	柴 本 進	石 渡 達	町 田 章	白 井 武	塩 川 一	小 林 清 素	藏 谷 伸 太郎	清 水 一 郎	山 崎 裕 幸	阿 部 芳 文	山 浦 善 春	池 田 喜 二 芳	丸 山 隆 英	市 川 真 一	岡 澤 弘 行	山 田 彰 一
議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員
小 野 建 一	常 田 隆 修	山 岸 智 成	小 泉 晃 生	藤 澤 敬 一	小 田 切 之 弥	児 玉 至 朗	渡 辺 富 雄	金 子 聡 利	高 橋 資 昌	小 林 武 則	村 上 好 治	江 口 直 希	徳 竹 一 臣	掛 川 伸 満	小 林 博 信	市 川 由 朗	山 崎 正 明	中 村 正 敦	黒 岩 正 和	湯 本 誠 郎	高 木 一 成	白 石 義 実	
議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員
山 口 澄 伸	小 野 仁	田 澤 廣	阿 部 尚	小 林 志	小 林 浩	矢 野 二	小 林 男	湯 本 成	中 澤 廣	中 山 悟	高 見 新 樹	西 原 直 人	小 林 政 則	竹 内 秀 二	山 浦 計 成	田 村 隆 志	小 林 茂 吉	高 見 内 和 樹	竹 土 屋 徹	三 沢 卓 也	丸 山 光 信	阿 部 久 雄	

## CONTENTS

- 2・役員議員お年賀
- 3・日商会頭あいさつ
- 4・会頭あいさつ
- 5・中野市長あいさつ
- 6・支部連合会 会長あいさつ
  - ・豊田支部 支部長あいさつ
  - ・青年部 会長あいさつ
  - ・女性会 会長あいさつ
- 7・無印良品「北信濃がたり」プロジェクト2024in上越
  - ・Y E G 会員大会
- 8・セミナー開催報告
- 9・中野市製造業景況調査報告
- 10・確定申告について
  - ・WEBセミナー
- 11・Y E G 通信
  - ・お知らせ
- 12・会社とわたし

### ●信州中野商工会議所

〒383-0022  
長野県中野市中央1-7-12  
TEL 0269-22-2191  
FAX 0269-26-7007



E-mail: info@nakanocci.or.jp  
発行人:池田喜芳 編集人:武田明良  
発行:令和7年1月1日(毎月1日発行)

# —新たな成長への飛躍の年に—

## 年頭所感



日本商工会議所会頭

小林

健

明けましておめでとございます。  
2025年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

さて、昨年は内外ともに不透明かつ混乱の度合いが深まった1年でした。世界ではロシアによるウクライナ侵略の長期化に加え、中東情勢の悪化など、地政学的リスクが拡大しました。また、経済面では米国経済が堅調さを維持する一方で、中国経済の停滞が懸念される年になりました。加えて、昨年は主要国で選挙が相次ぎ、米国では4年ぶりにトランプ氏が次期大統領に就任する結果となり、保護主義や自国第一主義の台頭に対する懸念が再び高まっています。

国内に目を転じますと、1月の能登半島地震や9月の奥能登豪雨といった痛ましい災

害に見舞われた1年でありました。また、秋の衆院選では与党が30年ぶりに過半数を大きく下回り、少数与党へ転じるなど政治的変動が生じる一

方で、経済では、歴史的円安や物価高が続く中、設備投資は好調で日経平均株価も史上初の4万円台を記録しました。日本銀行はマイナス金利の解除に踏み切るなど、金融政策にも大きな転換点が訪れました。特に昨年は「賃上げ」をテーマとした1年でもあり、中小企業の賃上げ率も3%台半ばに達するなど、物価と賃金の好循環に向けた大きな一歩を踏み出した1年であったと総括できます。企業の自助努力とともに、官民を挙げた価格転嫁の取り組みが効果を

示した結果であります。賃上げを行った中小企業の約6割が収益改善を伴わない中で、

人手確保のための防衛的賃上げを迫られたことも事実です。賃上げのモメンタムをいかに持続可能な形に転換するかが、停滞から成長のステージに向けた今年の大きな課題となります。

### 成長の両輪は 中小企業の強化と 地方創生

日本は経済立国であり、経済成長なくして将来はありません。デフレ脱却を確実にし、成長型経済への転換を進めるためには、GDPの6割を占める個人消費の拡大が不可欠です。その実現は、全企業数の99・7%、就業人口の約7割、地方部では約9割を担う中小企業・小規模事業者の生産性向上と持続的な賃上げにかかっていると、いっても過言ではありません。成長の両輪の一つは中小企業であり、そのデジタル化、省力化投資を含めた設備投資、技術革新、知的財産の活用・保護といった生産性向上への不断の努力と自己変革によって付加価値を高め、賃上げ原資を生み出す必要があります。われわれ

また、成長の両輪のもう一つは「地方創生」です。地方の発展なくして日本の再生はありません。政府、地方自治体、民間が三位一体となり、地域への人材・投資の呼び込みや「稼ぐ産業」の育成、インフラ整備などを通じて地域の経済循環を強化し、地域の強みと潜在力、いわゆる「地域力」を引き上げるべく全力を傾ける年にしなくてはなりません。地域の経済インフラを担う中小企業および小規模事業者の強化は、地方創生の取り組みとも表裏一体です。

商工会議所は本年もこうした前向きな挑戦を続ける中小企業を全力で支援してまいります。また、労務費を含む価格転嫁対策のさらなる推進やB to Cでは企業側の「値を上げる勇氣」も必要です。消費者にも「良いサービス、良いモノには値が付く」という認識を持っていただき、国民全体のデフレマインドを払拭することも今年の大きなテーマでありますので、消費者意識の改革とともに経済環境の改善を目指していきたいと思っております。

また、成長の両輪のもう一つは「地方創生」です。地方の発展なくして日本の再生はありません。政府、地方自治体、民間が三位一体となり、地域への人材・投資の呼び込みや「稼ぐ産業」の育成、インフラ整備などを通じて地域の経済循環を強化し、地域の強みと潜在力、いわゆる「地域力」を引き上げるべく全力を傾ける年にしなくてはなりません。地域の経済インフラを担う中小企業および小規模事業者の強化は、地方創生の取り組みとも表裏一体です。

### 大阪・関西万博の 成功を大きな成長 の弾みに

政府・地方自治体には両者を成長の両輪と位置づけ、地域ごとの特性を踏まえた成長戦略の策定と実行を強く求めたいと思いますし、われわれ全国515の商工会議所も地域経済の再生・活性化の先導役として、さらに活動を強化できるとともにしなくてはなりません。

本年4月には大阪・関西万博が開幕いたします。停滞から成長への転換点にあるタイミングでの開催は、象徴的かつ歓迎すべきことでもあります。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする20年ぶりの万博開催が、新たな未来をつくる起爆剤となるよう、全国の商工会議所一丸となって盛り上げてまいります。わが国全体の未来に向けて成長に弾みのつく万博となることを切に願ひ、皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。



## 年頭のごあいさつ

信州中野商工会議所

会頭 山田 彰 一

新年あけましておめでとございます。  
皆さまには、健やかに新春をお迎

えのこととお慶び申し上げます。  
平素は、当商工会議所の事業活

動に格別なるご支援ご協力を賜り  
心より御礼申し上げます。  
昨年

は生命や物事の始まり、活  
気に溢れる辰年となるはずでした  
が、元旦から震度7、M7.6の能登  
半島において大きな地震が発生。  
宮崎県沖でも4月と8月に地震が  
発生し、インフラや建物等の損壊  
など被災しました。また、気候変  
動等による台風の大規模化や異常な  
降水により全国各地に風水被害を

ル・デフレ経済による景気低迷が  
約30年続き、漸く終止符が打てそ  
うです。しかし、世界各地での紛  
争や中国経済の失速、円安による  
物価上昇もあって、国内の製造の  
みならず消費にも影響を与える状  
況が続いています。

「政治とカネ」問題から先の衆  
議院総選挙では政権与党に厳しい  
審判が下されました。政権与党が  
唱える賃金引上げに繋げる一方、  
税と社会保障制度を抜本的に見直  
しを進めてほしいものです。また、  
労働力不足に悩む中小企業のため、  
政策によりDX・AIの導入を加  
速させ、持続可能な経営環境の  
構築を支援し、国内の企業の成長、  
国民の所得の向上に繋がるよう導  
いてほしいところです。

そして米国では、トランプ氏の  
二次政権がまもなく始動します。  
保護主義を唱える新政権への警戒  
と期待があります。ともあれ、覇

権国家として対峙し、政治的な解  
決による争のない平和で安定した  
世界に導いてほしいばかりです。

引き続き、商工会議所は行政との  
情報交換を密に、支援施策を要望  
してまいります。また、小規模・  
中小企業に向けては伴走型支援が  
中心となり、企業の経営力を高め  
るとともに、持続可能な地域社会  
の醸成に、役員議員並びに職員が  
一丸となって取組んで参ります。

巳年は再生と変化の年とのこと  
ですが、災害のない平穏で、経済  
が活気に満ちた年になりますよう、  
皆様のますますの発展とご多幸を  
祈念し、年頭のご挨拶といたしま  
す。





## 「薔薇色の故郷」

### 信州中野を発信

中野市長 湯本 隆 英

新春を迎え、皆様のご健勝を心

からお慶び申し上げますとともに、日ごろから市政に対し、ご理解、ご協力を賜り御礼を申し上げます。

昨年、信濃グランセローズが念願の独立リーグ日本一となり、本市出身の牧秀悟選手がキャプテンを務める横浜DeNAベイスターズは日本シリーズを制し、また、リノベーションした市民会館ソラホールでは久石譲さんの凱旋公演が実現するなど、中野市に元気をいただきました。

今年、旧中野市と旧豊田村が合併して新中野市となって20周年の節目の年であります。市民の皆様とともに20周年を祝い、将来にわたり明るく住みやすい元気なまちづくりの実現に向けた市政運営

を行って参ります。

少子・高齢化が進み、人口減少、担い手不足等が全国的な課題となり、また、依然として円安、原材料価格の高騰、エネルギーコストの上昇等による影響が続いています。こうしたことから市では、地域経済の強化及び活性化に向け、地元企業の支援や雇用確保、農業基盤の整備及び工業の強化並びに就労支援に必要な施策を実施いたします。

また、中野市は、ブドウ、リンゴなどの果物やキノコ、ぼたんこしょうなどの農産物の生産が盛んであり、昨年にはワイン・シードル特区の認定を受けるなど「農業王国」ですので、多くの皆さんにそのすばらしさを堪能していただ

くようトップセールスを行うなど、生産者の皆様に支援して参ります。

加えて、「子どもと真ん中」の政策として、小・中学校の給食費の無償化をはじめ様々な子育て支援施策を拡充し、少子化対策をさらに加速させます。また、高齢者支援として、eスポーツを活用した居場所づくりや外出支援のほか、運転免許証を返納された方への支援の拡大や高齢者世帯の家計負担を軽減する施策の検討を進めて参ります。

市では、これまで行われている信州なかのバラまつり、中野シンシヨンまつり、中野ひな市のほか、昨年初めて開催した痛車フェスや中野市出身の漫画家宮島礼吏先生の作品「彼女、お借りします」とのタイアッププロモーション事業「なかのかの祭り」など、マンガ・アニメによる市の魅力発信により、年間を通して「訪れておもしろいまち」となるよう取り組んでいるところです。

特に、「なかの かの祭り」

では、限定カードがもらえる商店周遊ツアー（スタンプラリー）や宮島先生書き下ろし漫画『彼女、中野市でお借りします』の限定配布にあわせて、AR（拡張現実）による没入体験ができる地点を市内各地に設け、市内を巡っていただきました。雪の舞う中でしたが、市外・県外からも多くの皆様にお越しいただきました。

これからも希望・幸福に満ちあふれる「薔薇色の故郷」となるよう、市民の皆様の声をお聞きしながら、一緒になって、魅力あるまちづくりに取り組むとともに、移住・定住・関係人口及び交流人口の拡大につなげられるよう、「信州中野」を全国に発信して参りたいと考えています。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多い年でありますようご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



# 新年のごあいさつ



青年部会長  
上田 泰貴

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また、日頃より青年部の活動に対してご理解と協力を賜りまして心から感謝申し上げます。

昨年は政治と経済において世界的にも国内的にも、とても大きな変化の一年でした。それらは地域社会に大きな影響をもたらし、私たち若手経営者は常に変化への対応と舵取りを迫られ、一人では立ち向かうことが困難な状況も多くあると感じております。



豊田支部支部長  
高野 慎一

明けましておめでとうございます。

令和7年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

今年の干支は巳です。「巳」は十二支の6番目で、蛇を表します。

蛇には一般的にネガティブなイメージがありますが、古来より豊穡や金運を司る神様として祀られることもあり、神聖な生き物として認識されてきました。運気を上げる縁起物としては定番となっております。

そんな中、今年度は「縁と円」をスローガンに活動しておりますが、昨年7月に開催された中野シヨンシヨンまつりでのお祭り広場、10月に開催された信州中野おごっこフェアでのオゴツザニアなど、各種のイベントを通じて青年部メンバー同士の縁が深まり、地域の皆様との新しい縁が生まれていることを実感しております。

また、今年度は長野県商工会議所青年部加盟単会連合会の会長として武田晴輝君を信州中野YEGより選出しております。このような長野県内の若手経営者の皆様との縁も大切に、地域経済の活性化にも繋がりたいと考えております。

り、蛇の登場する夢を見ると吉兆とされており、金運が上がることもいわれています。豊田支部においては、昨年5月26日に第35回ふるさと祭りと秋には、もみじ祭り2024が昨年オープンしたタカギセイコーふるさとパークにて開催し、参加いたしました。家族連れとインバウンドの影響か外国の方が多くみられ大盛況に終わりました。

タカギセイコーふるさとパークの旧永田小学校の跡地に素晴らしいグラウンドができ、閉校から数年、子供たちの声が消えてしまい寂しいかぎりでしたが、久しぶりに賑やかさと活気が戻ったような感じがしました。そんな中、今年度は「縁と円」をスローガンに活動しておりますが、昨年7月に開催された中野シヨンシヨンまつりでのお祭り広場、10月に開催された信州中野おごっこフェアでのオゴツザニアなど、各種のイベントを通じて青年部メンバー同士の縁が深まり、地域の皆様との新しい縁が生まれていることを実感しております。



支部連合会会長  
矢嶋 一也

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

皆様におかれましては、新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響がようやく落ち着きを見せ、経済活動が徐々に回復に向かう兆しが見られました。しかしながら、物価高や人手不足といった新たな課題も浮上し、企業経営は依然として厳しい状況が続いています。

本年も、地政学リスクやサプライチェーンの不



女性会会長  
掛川 真弓

皆様、あけましておめでとうございます。

今年は、令和のラッキー年を迎えいかがお過ごしでしょうか。

昨年はコロナ禍の陰もひそめ、とても暑い暑い一年でした。果物類や野菜もたいへんな苦勞でしたが、まだ今年もそんな

安定化など、予期せぬ事態が起る可能性も否定できません。このような不確実な時代だからこそ、新たな価値創造を支援するため、より一層の努力をし続けなければなりません。

昨年は、母畑温泉 八幡屋さんにて研修旅行を実施し、会員の皆様同士の親睦を深めるとともに、最新の経営に関する知識や情報を共有する貴重な機会となりました。このような取り組みを通じて、会員の皆様のビジネスの発展に少しでも貢献できたことを大変嬉しく思います。

本年も、支部連合会といたしましては、会員の皆様とともに、地域経済の活性化に向けて、様々な

年を向かえ戦っていく一年となると思います。女性会は、新入会員さんも増えましたがその反面寂しいお別れもありました。会が発足して二十年以上経つと悲しい事も向かえなくてはならないのかと思いましたが、そして時間を大切に使わなければ、今の出会いを楽しみたい時にいききたいとあらためて自分の心にしたためていこうと思っております。挨拶に変えさせていただきます。

# 無印良品直江津販売会

## 「北信濃がたりプロジェクト2024」in上越

当所は、飯山商工会議所、須坂商工会議所、長野商工会議所、小諸商工会議所、長野市の観光と物産展実行委員会と共同で11月30日(土)～12月1日(日)「北信濃がたりプロジェクト2024」を新潟県上越市にある無印良品直江津でおこないまし

た。「北信濃がたりプロジェクト

エクト2024」とは、上越市の一般消費者へ地域産品の販売を通じて自社や中野市をPRすることと、無印良品直江津と商談及び卸取引へと繋がるよう小規模事業者を対象にした販路開拓支援です。

当所管内からは、川合屋精肉店とミナサンドがエントリーし、まず始め

に9月18日(水)に長野商工会議所を会場に無印良品直江津のバイヤーと個別商談を実施しました。個別商談では、無印良品直江津の消費動向や店舗が求めていることなど事前対策の確認等をおこないました。次に10月23日(水)出店事前対策セミナーを同じく無印良品直江津のバイヤーとリアル開催で

おこない、当日の搬入方法や出店位置等の確認をおこないました。



川合屋精肉店



ミナサンド

販売会当日は、川合屋精肉店の「えのき氷入り焼肉用豚味付け肉」、ミナサンドの「BLTサンド」「ドイツの商品を中心に販売し、予想を上回るほど大盛況で終わることが出来ました。

# 長野県商工会議所青年部会員大会 信州中野で開催

去る12月13日(金)に、長野県商工会議所青年部加盟単会連合会(以下県連)の会員大会をホテル国際21ファイブシーズン中野で開催しました。



あいさつをする  
武田晴輝会長

会員大会は昨年度県内青年部の会員同士の繋がりを深めるために始まったもので今年で2回目の開催になります。本年度は、信州中野商工会議所青年部(以下YEG)会員の武田晴輝氏が県連の会長を務めており、主管地である中野での開催となりました。

会員大会はビジネス商談会と式典で構成され、ビジネス商談会では青年部の会員事業所や商品のPRや販売を行い、異業種交流が行われました。

会員大会では武田晴輝会長から「YEGとは何か?何のために活動しているか?私は断然自社業が発展するからYEGに入っています。自分が成長し、まだ小さな会社ですが会社も確実に成長しています。YEGに入り多くの経験



ビジネス商談会の様子

を、多くの人と交流し、目標となる人を見つけ、自分なりに挑戦をし続けていくからだと思います。そんなチャンスを与えるYEGにわたしはとても感謝しております。」とあいさつをされました。県内から約100名のYEG会員及び関係者が集い、盛大な大会になりました。



懇親会では晋平少年少女合唱団による歌のアトラクションがありました

11/22

# DXセミナー 「営業に役立つ SNS活用講座」開催

当所では、去る11月22日(金)に営業に役立つSNS活用講座を開催しました。講師は、(株)チャイルドピース代表取締役、中小企業診断士の筑間彰氏を招きました。講義では、DXとはどのような事を言うのか、メリット、活用事例について分かりやすく説明がありました。また、ホームページ、TikTok、X (旧 Twitter)、Facebook、Instagram、LINEの媒体特性から、それぞれのツールによる顧客獲得につなげる活用方法について学びました。

SNSを活用して、事業者の伝えたい情報をお客様へお届けする方法に参加者の皆様の理解が深まった講座となりました。



11/29

# 「プロカメラマン直伝!! 売れる写真撮影実践セミナー」開催

当所では、去る11月29日(金)にSNSやPOPに活用できる写真撮影実践セミナーを開催しました。講師は、(株)エイチ・エール所属でプロカメラマンの森下齋氏を招きました。

講義では、写真撮影のコツ、スマートフォンと100円均一ショップで揃えることができるグッズでの写真の取り方の説明



がありました。講義後半は、参加者が持参した商品を撮影する時間を設け、アングルや光の入り方などを確認しながら実際にスマートフォンで撮影をしました。

自社商品の写真を撮影することができ、早速SNSに投稿するとの声に参加者からあり、実践的なセミナーとなりました。



12/12

# デジタル化による業務効率化へ!会計ソフトをクラウドにしてみませんか

## 「はじめてのクラウド会計 超入門講座」開催

当所では、去る12月12日(木)にクラウド会計導入のための講座を開催しました。講師は、(株)アルト経営パートナー代表取締役、中小企業診断士の加藤敦子氏を招きました。

講義では、従来型の会計ソフトとクラウド型との違い、クラウド会計のメリット、デメリットの説明がありました。導入方法の説明後、クラウド(確定申告)、マネーフォワードクラウド確定申告の画面を見ながら操作方法を学びました。

また、インボイス制度、電子帳簿保存法の説明もあり、確定申告、制度改正に向けた有意義な講座となりました。



# 中野市製造業景況調査

(実績)  
令和6年7月-9月期  
(見通し)  
令和6年10月-12月期

## 続く円安、中国経済の停滞で製造業の今後の先行きは不透さを増す

当所では中野市の製造業の景況動向を把握するために四半期ごとに景況調査を実施しております。令和6年7月-9月期調査の結果のとおりまとめができましたので報告します。調査企業数20社



### 概況

当市製造業の業況判断D Iは、令和4年7-9月期から10期連続(2年4カ月)と長期にわたりマイナス値で推移している。また、経常利益の前年同期比D Iも10期連続マイナス値で推移している。

上記の要因は、円安、原材料価格の高騰、エネルギーコストの上昇に加え中国経済の停滞で受注が弱くなっていることと推察される。また、受注単価の引き上げはあるものの、単価引き上げ以上に原材料価格、運送費などの各種コストが上昇している。加えて、人件費の増加も十分に価格転嫁できていない状況が続いている。

よって、国内経済は需要の停滞、原材料価格高騰、各種商品の価格上昇があり、上向きとなる傾向がない状況である。

半導体の受注は一部A I関連については堅調なもの汎用品(PC・スマートフォン)、自動車などの半導体はいまだに在庫調整が続いている。調査企業の中では、受注回復がいつになるか見通せないとの声がある。

収益面としては、価格交渉の成果で値上してもらっている事業所が多くあるが、エネルギーコスト上昇分、人件費の増加分、値上がりが続いている各種経費の負担は重く、利益確保は困難な状況が続いている。

前年同期比における業況判断D Iは、前年同期(令和5年7-9月期)調査と比較して25・0ポイント悪化した50・0ポイントである。調査対象企業のうち業況が「改善」との回答が1社(5.0%)、「不変」との回答が8社(40.0%)、「悪化」との回答が11社(55.0%)であった。

令和6年7-9月期見通し業況判断D Iは、△30・0ポイントである。業況の見通しが「好転」と回答した企業は3社(15.0%)、「不変」と回答した企業が8社(40.0%)、「悪化」と回答した企業は9社(45.0%)であった。

当市製造業においては、上記でも述べたが、国内経済の需要の減少、中国経済の停滞、円安による各種物価上昇があり、業況回復には今しばらく時間がかかることが窺える。

### 経営上の問題点

経営上の問題点としては、①「需要の停滞」が13社、②「原材料価格の上昇」が10社、③「従業員の確保難」、「熟練技術者の確保難」が各5社であった。

①「需要の停滞」は、電気、ガス、ガソリン、食料品などの各種コストの値上がりから消費意欲が減退しており、国内需要の改善が見られないことである。

②「原材料価格の上昇」は、各種原材料が高騰している状況にあることからである。円安で、原材料は引き続き高い状況にある。

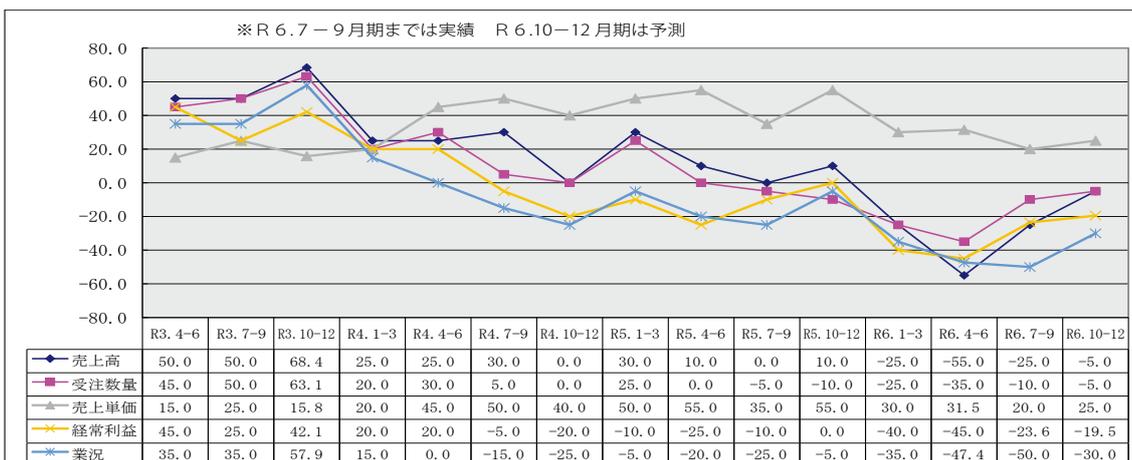
### 見通し

③「従業員の確保難」、「熟練技術者の確保難」は、技術系の従業員の確保が困難であることである。

来期(令和6年10-12月期)は、受注回復に期待する声が多く聞かれた。主要D Iはマイナス値ではあるものの改善傾向にある。しかしながら、中国経済の停滞、アメリカ大統領の政策により、業況は依然として不透明である。来期の見通し前年同期比業況D I

「△30・0ポイント」、売上額D I「△50ポイント」、受注数量D I「△50ポイント」、経常利益D I「△21・0ポイント」である。

※ R 6.7-9月期までは実績 R 6.10-12月期は予測





# 確定申告書(控)への收受印廃止について

これまで、書面提出による確定申告を行っていた方は、税務署への提出時に、控えに收受印が押され、提出の証明とすることができました。しかしこの度、国税庁より「確定申告書への控えに対し令和7年1月から收受印の押捺を廃止する」との発表がありました。

このため、今年の確定申告からは、控え書類への收受印がもらえなくなります。

**確定申告関係について、下記のように変更となります。**

## 提出書類

- ・令和7年に申告する令和6年度分の確定申告から確定申告書(提出用)だけを提出。  
 (控え)については各自保管し、提出年月日を記録しておく。

## 証明書等

今年以降は收受印に代わる公的証明書の取得や確認手段として、国税庁からは下記の5つの方法が提示されています。

### ① e-Taxによる申告

電子申告時に送付される受信通知には氏名・住所・受付日時・番号等が記載されているため、この通知自体が提出の証明書となります。

### ② 申告書情報取得サービス

書面で提出の場合でもe-Taxを通して無料でPDFデータを取得することができます。  
 (※オンラインのみのため、利用にあたってはマイナンバーカードが必要です)

### ③ 保有個人情報の開示請求

税務署に開示請求をすることで申告書等の内容確認をすることができます。  
 ただし利用には手数料と時間(300円/約1ヶ月)が必要となります。

### ④ 税務署での閲覧サービス

税務署窓口にて過去に提出した申告書等を閲覧することができます。閲覧した書類の画像データとして撮影することも申請すれば可能です。

### ⑤ 納税証明書発行

税務署窓口にて証明書の発行を受けることができます。  
 手数料は税目ごと1年度につき400円です。

## 商工会議所WEBセミナー開催中

令和7年3月31日まで

商工会議所が主催するインターネット・セミナーです。会社や自宅から観たいセミナーがいつでも視聴できます。忙しくてセミナーや研修会に参加できない方などに最適です。お気軽にご利用ください。動画コンテンツが600本あります。コンテンツは随時更新されていきます。

会議所ホームページもしくはQRコードから、次のアカウントを入力の上、ご視聴ください。

ID: k0817 (kは小文字です)  
PW: 2191



## 長野県よろず支援拠点オンラインセミナー

事前予約制

先着順

参加無料

**申込方法** → <https://nagano-yorozu.go.jp/contact>

※ご相談内容欄に必ず現在お悩みやお困りのこと、知りたいこと等をご記入ください。

**申込期限** → 開催日の前日まで

※キャンセルの場合は必ず前日までにお知らせください。

**中小企業・小規模事業者又はそれに類する方、創業予定者が対象のセミナーです。**

※写真、動画撮影、録音不可となります。

オンラインセミナーの内容はQRコードよりご覧ください。



**お知らせ** **LOBO調査景気天気図**

				
とくに好調 (50 ≤ DI)	好 調 (25 ≤ DI < 50)	まあまあ (0 ≤ DI < 25)	不 振 (▲25 ≤ DI < 0)	きわめて不振 (DI < ▲25)

	2024年11月の状況		先行見通し	
	全国	北陸信越	全国	北陸信越
建設				
製造				
卸 売				
小 売				
サービス				

詳細につきましては、信州中野商工会議所ホームページにLOBO調査早期景気観測が掲載されています。  
(<https://nakanocci.or.jp/>)



**「国の教育ローン」  
(日本政策金融公庫)のご案内** **お知らせ**



高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年2.35%(令和6年11月1日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのお支払いとすることができます。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、下記コールセンターへお問合せください。

**【教育ローンコールセンター】**  
0570-008656  
**(ナビダイヤル) (03) 5321-8656**



**YEG通信**  **vol. 18**

**令和6年度スローガン「縁と円」**

**新年のご挨拶と今年の展望(^-^)**

新年、明けましておめでとうございます！  
商工会議所青年部直前会長の小林明良です。今年もどうぞよろしくお願いたします。

皆さんはいかががお過ごしでしょうか？お互いに健康第一で、良い一年をスタートさせたいですね。私事ですが、僕の今年の抱負は「正月に太りすぎないこと」です！

さて、昨年は12月の会員大会をはじめ、多くの活動を通じてたくさんの方々と交流し、メンバー間の結束がより強くなったのではないかと感じています。皆さんのご協力と情熱のおかげで、素晴らしい一年を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。

また、2月には商工会議所青年部の全国大会が開催されます。全国の青年部メンバーが一堂に会し、熱意を共有し合うこの大会は、私たちにとって非常に重要な行事です。

昨年の石川県小松市にて開催され、今年は福岡県久留米市での開催となります。

大分遠方ではありますが、参加するメンバーと共に充実した時間を過ごし、新たな気づきを得て、地域での活動に還元していきたいと考えています。

2025年も、私たち青年部は地域を盛り上げ、未来を創る活動を全力で続けていきます。どうぞ本年も、温かいご支援とご指導をよろしくお願いたします！

**商工会議所青年部に入会したほうが良い人**

- 1 後継者として、今後不安を感じている人
- 2 楽しく飲みたい人
- 3 現状維持じゃなく、とにかく何か動きたい人
- 4 お互いの悩みを相談できる場が欲しい人
- 5 一生付き合える仲間を見つけたい人
- 6 自分の仕事を充実させたい人

**入会資格は以下の通りです**

- ・45歳以下
- ・中野市在住もしくは中野市に事業所があるなど、活動をしている人

すこしでも興味をもったら、事務局(TEL:0269-22-2191 担当:池田)にご連絡ください。

「青年部について教えて欲しい」とお伝えいただくとスムーズに対応できます。

まずは第一歩動いてみましょう😊きっと新しい気付きがあると思いますよ★

「1, 2年位しか活動出来ないし」とか「そんなに沢山参加できないし」とか思っているかもしれませんが、会員のみんなも毎回参加しているわけではないですし、短年数の会員も多くいますので、心配しないで大丈夫ですよ！

会員事業所を紹介します！

# 会社とわたし

Vol.61



## 有限会社 丸山自動車興業

代表取締役 丸山 勉さん

新年明けましておめでとうございます。中野市草間で自動車整備、販売をしている(有)丸山自動車興業の代表取締役の丸山 勉と申します。よろしくお願いいたします。

私は、一昨年(2023年・令和五年)11月に親戚であり、学生時代アルバイトでお世話になった(有)丸山自動車興業の二代目 代表取締役の縁あって就任することとなりました。

当社は、丸山佳三現会長が昭和四十七年四月に創業され今年令和七年(昭和百年)で五十三年目になります。

事業内容は自動車の車検整備を重点に置き、一般整備・钣金修理・新車販売・

中古車販売・自動車保険の取り扱いはしています。

車検整備については、自社工場

にて整備資格を有する整備士が整備

して、自社工場の計測機器等でライ

ト調整・サイドスリップ点検調整・

排気ガス濃度の測定・スピード測定・OBD検査を事前

にして、長野陸運局に持ち込み、検査を受ける流れになります。

自動車钣金についても自社工場にて修理、修正・パーツ交換

組み立て、塗装を一貫して行い、販売は本社の向かいに中古車展示場があり常

時何台かの中古販売車両を置いています。

私は、高校を卒業後、自動車整備の専門学校に進学・卒業、国家整備資格を取

得して地元の企業に就職。自動車整備、自動車の新車、中古車の販売の営業、農

機具の整備を経験し退職しました。個人での独立も考えましたが、縁があって今

に至っており前社での経験は大いに役立っています。

お客様の要望に応えられるよう、尽くしていきたいと心がけています。

(担当：広報委員 西原英樹)



### 腰補助用マッスルスーツ [Every]

着る筋肉。

※重量物の上げ下げ・移動、雪かきなどに。

※空圧式(電源不使用) ※本体重量=3.8kg  
※10秒で装着できます。

¥149,600 (税込み)



### 腕上げ作業アシストスーツ [GS-ARM]

※果樹栽培や、各種建築作業に。

※ガススプリング式(電源不使用)  
※本体重量=3.2kg

¥132,000 (税込み)



※15秒で装着できます。

店頭にて着用スーツ2タイプを用意してございます。



株式会社 武田

中野市一本木707-1  
TEL0269-22-2185